

介護のしごとと魅力発信サミット



介護のしごとの魅力発信に関する**情報交換・実践イベント「介護のしごとと魅力発信サミット」**を開催します！

このイベントでは、介護のしごとの魅力を発信している大手メディア、地域の社会福祉協議会や介護福祉士会、地方自治体の方が登壇し、実際の取組事例を紹介いただきます！

さらに、施策をより効果的に行うための計画や評価を行う手法について学ぶグループワークも実施します。

名刺交換の時間もありますので、**介護のしごとの魅力発信を行う全国の仲間とつながりたい方、国や他の自治体の取組を知りたい方、事業の計画・評価についてお悩みの方はぜひご参加ください。**

皆様のご参加を心よりお待ちしております！

開催概要

日時 2023年9月1日（金） 11:00～17:00（10:30受付開始）

会場 PwCコンサルティング合同会社 会議室（東京都千代田区大手町1-2-1 Otemachi One タワー18階）

アクセス 東京メトロ 東西線・千代田線・半蔵門線・丸ノ内線 都営地下鉄三田線「大手町駅」（C4,C5 出口直結）
JR「東京駅」（丸ノ内中央口より徒歩約14分）

対象者 自治体の方（複数名でのご参加も歓迎）
※ 自治体と連携し介護のしごとの魅力発信を行う業界団体・職能団体や社会福祉協議会、民間事業者の方のご参加も歓迎いたします。

定員数 100名 ※参加は先着順ですので、お早めにお申し込みください。

参加費 無料

持ち物 お名刺 ※参加者の皆様にできるだけ情報交換を行っていただけるよう、当日は名刺交換の時間を設けます。

お申し込み 下記ウェブサイトよりお申し込みをお願いいたします。
<https://kaigo-secretariat.eventos.tokyo/web/portal/621/event/7526>
※お申込に際し、「イベントス」というWebサービスへの登録が必要となります。
なお、イベントスにご登録いただくことにより、本イベント以外のメールが届くことはありません。



申込期限 8月30日（水）15:00まで

お問い合わせ 本イベントに関してご不明点がございましたら以下のアドレスへご連絡をお願いいたします。
kaigo-visitor@newsbase.co.jp

プログラム

※プログラム内容、講演者については変更となる場合がございます。予めご了承ください。

時間	セッションタイトル	講演者
11:00~11:05	開会・委員紹介	・PwCコンサルティング合同会社
11:05~11:10	厚生労働省あいさつ	・厚生労働省 社会・援護局福祉基盤課 福祉人材確保対策室
11:10~11:20	参加者間の自己紹介・アイスブレイク	・PwCコンサルティング合同会社
11:20~11:55	厚生労働省補助事業「介護のしごと魅力発信等事業」 情報発信事業による取組紹介 厚生労働省補助事業「介護のしごと魅力発信等事業」において、全国に向けた発信やウェブ広告を活用した発信を行う3社より、主な取組や今後のイベントについてお話しいただきます。	・株式会社朝日新聞社 メディア事業本部 アカウントソリューション5部 北見 英城 様 ・株式会社マガジンハウス 広告局クロスメディア 事業局局長 「こここ」統括プロデューサー 及川 卓也 様 ・楽天グループ株式会社コマース&マーケティング カンパニー 地域創生事業地域共創課 篠原 聡 様
11:55~12:10	参加者間の名刺交換	
12:10~13:20	休憩 ※昼食は各自、会場外にてお取りください。なお、会場内での食事はできません。	
13:20~14:10	都道府県における介護のしごとの魅力発信の取組事例 ①滋賀県（（仮題）「しがけあ」プロジェクトで重視したこと ～「広報」と「宣伝広告」、そして「効果測定」～） “滋賀県の介護をもっと身近に”をテーマに特設ウェブサイトを通じて様々なコンテンツを発信する「しがけあ」プロジェクト等についてお話しいただきます。	・滋賀県 健康医療福祉部医療福祉推進課 主幹 宗 ちひろ 様
14:10~14:25	都道府県における介護のしごとの魅力発信の取組事例 ②広島県（イベント「カイゴのガッコウ」等に関する取組） 小学生から若い職員を中心とした方を対象に、福祉・介護職を職業の選択肢のひとつとして考えるきっかけづくりを目的に開催された、福祉・介護の魅力を発信する参加型イベント「カイゴのガッコウ」について、開催までの経緯や実施内容等についてお話しいただきます。	・広島県 健康福祉局医療介護基盤課 介護基盤支援担当監 前川 昌士 様 ・社会福祉法人広島県社会福祉協議会 福祉人材部長 仁志田 訓司 様 ・一般社団法人広島県介護福祉士会 会長 吉岡 俊昭 様
14:10~14:25	ゲスト講演 （仮題）「PDCAサイクルを回す事業の組み立て方 ～地域医療介護総合 確保基金の事業検討にも役立つ“プログラム評価”のご紹介～」 社会福祉学を専門分野とし、日本評価学会認定評価士としても活躍する新藤氏より、施策等のニーズ・計画（戦略）・実施状況・有効性・効率性を評価し、改善に結びつける「プログラム評価」の考え方についてお話しいただきます。	・日本社会事業大学社会福祉学部 講師 新藤 健太 様
14:25~14:45	ゲストとのQ&Aセッション プログラム評価の導入を検討した三重県社会福祉協議会 小倉様をお招きし、導入を検討した経緯や課題について新藤氏とディスカッションしていただきます。	・日本社会事業大学 社会福祉学部 講師 新藤 健太 様 ・社会福祉法人 三重県社会福祉協議会 福祉研修人材部 福祉人材課 主任 小倉 諒也 様
14:45~14:55	休憩	
14:55~16:50	プログラム評価体験グループワーク 介護のしごと魅力発信に関するロジックモデル・評価デザインの策定を体験していただきます。体験後には、新藤氏より、グループワークの内容に関して解説していただきます。	・日本社会事業大学 社会福祉学部 講師 新藤 健太 様
16:50~17:00	振り返り 今後の施策に活かせること等について、来場者の皆さんと本イベントを振り返ります。	・PwCコンサルティング合同会社
17:00	閉会	・PwCコンサルティング合同会社

介護のしごと魅力発信サミット開催に多大なご支援を頂いた委員の皆様

秋本 可愛 様 株式会社Blanket 代表取締役
梶 望 様 株式会社ソニー・ミュージックレーベルズ EPICレコードジャパン
金山 峰之 様 ケアソーシャルワーク研究所 所長新藤 健太 様 日本社会事業大学 社会福祉学部 講師
鈴木 俊文 様 静岡県立大学短期大学部 社会福祉学科 教授
吉岡 俊昭 様 公益社団法人日本介護福祉士会 常任理事

<個人情報取り扱いについて>

お申し込みの際にご記入いただきました個人情報は、PwC Japanグループの個人情報保護方針に従い適切に管理いたします。詳細の取り扱いについては、以下のウェブサイトをご覧ください。
<https://www.pwc.com/jp/ja/sitemap/privacy/consulting.html>

© 2023 PwC Consulting LLC. All rights reserved.

PwC refers to the PwC network member firms and/or their specified subsidiaries in Japan, and may sometimes refer to the PwC network. Each of such firms and subsidiaries is a separate legal entity. Please see www.pwc.com/structure for further details.